

第12回全国青少年書き初め大会 開催要項

- 目的 日本における書の伝統と文化を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、全国の青少年の交流を図る。
- 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター スポーツ棟大体育室 など
(住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号)
- 実施日 令和5年1月6日(金)

※新型コロナウイルス感染症による影響等で、内容の変更若しくは中止の場合がありますので、ご了承ください。

【日程(予定)】

- 8:30～9:35 受付・事前練習
9:45～10:05 開会式
10:15～12:15 席書
12:30～14:30 審査 ※参加者は退室、昼食、交流会に参加(※交流会への参加は任意となります。)
14:40～15:10 デモンストラーション
15:15～16:00 表彰式

【事前練習】大会前日(5日)13時～19時、大会当日(6日)8時半～9時35分

【宿泊】大会前日(5日)及び、大会当日(6日)は、国立オリンピック記念青少年総合センターへの宿泊が可能です。
(参加者・引率者の宿泊費用は無料。)

- 対象 高校生(高専生、専修学校生等を含む)・大学生(大学院生、専門学校生等を含む 但し25才以下)
約300名程度 ※応募状況に応じて、団体単位で参加人数を制限させていただく場合があります。

参加費 無料

□大会概要

1. 部門 <高校生の部>、<大学生の部>別に、「漢字」・「仮名」・「漢字仮名交じり」の3部門とします。
2. 課題 課題については「創作の部」・「臨書の部」から選択します。
- (1) 創作の部
- ◆書き初めにふさわしい題材詩文とします。
 - ◆書体は自由とします。仮名作品は、変体仮名の使用を可とします。
 - ◆字典の持ち込みは可としますが、手本の持ち込みは不可とします。
 - ◆集字による作品も可とします。
 - ◆課題とする題材詩文が著作権保護されている場合には、予め参加者自身が著作権者及び著作者に対し、利用許諾を得る必要があります。
- (2) 臨書の部
- ◆古典の臨書とします。但し、臨書の課題については自由とします。
 - ◆語句については、文章の初めから意味の通る連続した部分を揮毫することとします。
 - ◆法帖(原本、またはA4サイズでコピーしたもの)の持ち込みは、可とします。
- ※落款について
創作の部については名前または名を、臨書の部については『〇〇臨』とそれぞれ自署し、落款印の押印を可とします。創作の部は作品によって、臨書の部の仮名作品については、落款印の押印のみも可とします。落款印は自用印のみとし、学校等所属団体の印の使用は不可とします。
- ◆以下のものの持ち込みは不可となっております。ご注意ください。
 - ※競書雑誌、落款の手本となるもの。
 - ※練習した跡のある紙(下敷きとしての使用不可)。
 - ※罫線の入った下敷き。 ※スマートフォン。(席書の時間中使用禁止)
3. 作品寸法 半切(縦135cm×横35cm 対幅・横書き不可)
4. 審査 審査委員により行います。
5. 表彰 (予定) 文部科学大臣賞、NHK会長賞、国立青少年教育振興機構理事長賞 他
※各賞は、個人、団体とも設定しています。※参加者全員に入選証を交付します。
6. 参加証明書 大会に参加された生徒・学生には、参加証明書の発行が可能です。
7. 入賞作品 入賞作品は、主催者が表装(軸装)し、オンライン展示会で展示いたします。
※入賞作品は、表彰状、副賞と併せて返却いたします。(概ね3月上旬頃)
※入賞作品は、大会後当機構が作成する「作品集」・「ホームページ」・「事業案内」等に使用します。
8. 展示会 オンライン展示のみの開催とし、入賞作品は、特設ページを設け、展示いたします。

□応募方法 ※原則、E-mail でのお申込みといたします。

当機構ホームページより「第12回全国青少年書き初め大会 参加申込書」をダウンロードし、必要事項を入力の上、E-mail にて応募してください。「個人」、「団体」の応募が可能です。

■当機構ホームページ：<https://www.niye.go.jp/> <「青少年機構」で検索してください>

■「参加申込書」をダウンロードできない場合は、担当までご連絡をお願いします。

※お申込みいただいた後に、担当者より受付完了メールをお送りいたします。

団体応募	高等学校クラブ・サークル、書道団体等で、1団体につき、 5名以上 の申込み団体は、団体応募の対象となります。
個人応募	所属団体に関わりなく、応募することができます。

□応募締切 **令和4年11月11日（金）**

□応募先 国立青少年教育振興機構教育事業部事業課

住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

E-mail：honbu-jigyookakari@niye.go.jp

※件名は、「書初め大会参加申込み（学校名）」と入力してください。

□参加決定 参加決定通知は、11月下旬頃に郵送いたします。なお、参加者には、決定通知とともに詳細案内を同封いたします。

□企画・審査委員

高木 聖雨	日本芸術院会員 大東文化大学名誉教授
齋木 久美	茨城大学教授
高橋 佑太	筑波大学准教授
豊口 和士	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 文化庁参事官（芸術文化担当）付教科調査官 文教大学文学部日本語日本文学科教授
宮島 恭子	高等学校文化連盟全国書道専門部事務局長 埼玉県立大宮光陵高等学校教諭

□協力 **NHK**

（予定）

高等学校文化連盟全国書道専門部、全国書道高等学校協議会、全日本高等学校書道教育研究会、全日本高等学校芸術教育研究会、全国大学書道学会

□個人情報

- ・参加に際して頂いた個人情報は「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等の定める場合を除き第三者に開示することはありません。
- ・本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

□その他

- ・新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては大会の中止、開催方法の変更等の可能性があります。また、開催に際しては感染拡大防止のため様々な対策を講じて開催いたします。
- ・「全国青少年書き初め大会」は、第12回をもって終了となります。本事業は今後、家族・青少年等を対象に、書に親しみ、楽しむことで書の文化の裾野を広げることを目的とした事業につなげ、当機構が運営している全国27の教育施設で実施していきます。

【担当】

国立青少年教育振興機構教育事業部事業課（狩谷・立花・白石）
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
電話：03-6407-7621 E-mail：honbu-jigyookakari@niye.go.jp